

## MPC-2000 シリーズ MPC-AD12 の改版について

2016/3/15

MPC-AD12 の信頼性向上と機能向上をかねて 3/14 版をリリースしました。3/14 版には逐次平均機能、同時 8CH データ取得が含まれています。3/14 版では MPC-CPU 側と MPC-AD12 と双方の改版が必要です。mpc2k14x50.zip には MPC-2100 用ファームウェアも含まれています。なお、3/15 日以後、3/14 版以後の版が標準出荷バージョンとなります。

バージョン	内容
MPC-AD12 のみ 20160303	<p><b>互換バージョン</b> MPC-CPU 旧版でも動作。 MPC-AD12 側 DPM メモリアクセスでマージンが確保されていない要素があったのを改善。変換精度の向上。 *DPM は MPC と MPC-AD12 のデータ交換に使われている Dual Port RAM です。</p>
MPC-MPU 側 1.14_50 2016/03/14 MPC-AD12 側 20160314	<p><b>非互換バージョン</b> MPC-CPU 側 MPC-AD12 側双方の改版が必要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. MPC-AD12 と MPC-CPU の DPM 経由データ交換に冗長ビットをもうけ、DPM 誤通信の可能性を排除した。</li> <li>2. SET_AD のパラメータ平均をとるサンプル数に &amp;H80 を or すると、AD(n) で取得される値が逐次平均となる。 例) SET_AD &amp;H80 4 AD(0) の取得値が最近 4 個 (4msec) の平均値となる。&amp;h80 がなければこれまでと同仕様。</li> <li>3. GET_AD 機能拡張 同時取得 CH 数を 4 以上に設定すると点データエリアを 2 点ずつ使用してデータを収納する。 例 2 GET_AD 0 X(100) (8,100) X(n) &lt;- CH0 Y(n) &lt;- CH1 U(n) &lt;- CH2 Z(n) &lt;- CH3 X(n+1) &lt;- CH4 Y(n+1) &lt;- CH5 U(n+1) &lt;- CH6 Z(n+1) &lt;- CH7 (n = 100 ~ 299)</li> </ol>

技術サポート@accel